

# 2013年7月研究会

日 時：2013年7月26日（金曜）18:00～19:30

会 場：同志社大学寒梅館 6階大会議室

講演者：福田 健（福田金属箔粉工業株式会社 代表取締役会長）

演 題：「事業承継と世襲」

司 会：桑木小恵子（同志社大学、本学会理事）

主 催：一般社団法人事業承継学会

同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

## 講師プロフィール

福田 健（ふくだ・たけし）

昭和14年（1939年）3月：京都で誕生

昭和39年（1964年）3月：京都大学大学院工学研究科を卒業

昭和39年（1964年）3月：日本原子力研究所に入社

昭和50年（1975年）1月：福田金属箔粉工業株式会社に入社

昭和58年（1983年）3月：取締役

平成元年（1989年）3月：常務取締役 技術本部長

平成4年（1992年）3月：専務取締役

平成5年（1993年）3月：第4代社長に就任

平成15年（2003年）3月：代表取締役会長に就任



平成元年3月：京都商工会議所 第1号議員

平成15年4月：一般財団法人 京都工場保健会 副会長

平成22年5月：一般社団法人 粉体粉末冶金協会 顧問

### <講演要旨>

老舗の事業承継は世襲であり、長男が引き継いで行くのが、建て前であった。しかし、そうは行かないことが多かった。創業300年余りの当社においても、10代目の私までの9回の承継機会において、長男が承継したのは、4回だけである。次男や義弟が2回、残り3回は養子である。長男といっても、本当の長男は早世していることが3回もある。事業承継は昔から一筋縄では行かない、大変なことであったのである。しかし、このことが、老舗を守り続けて行くためにはむしろ必要であり、効果があったと思う。

研究会参加者： 25名